

インタビュー

真に豊かな社会、絆を大切にする社会の実現に向けて

いよいよ政権選択の選挙が近づいてきました。日本のこれからの針路を決める本当に大事な選択です。景気は底打ち宣言が出されたというものの、まだまだ先行きは不透明で、暮らしや将来に対する不安はさらに深まっているかのようです。

このような厳しい情勢だからこそ、政治が果たさなければならない役割は大変大きく、強いリーダーシップを発揮しなければなりません。そして、国民が安心して暮らせる社会、誇りや生きがいを持ち、絆を大切にする社会を実現するためには、何よりも国民からの大きな信頼が不可欠なのです。

私たち民主党は、鳩山新代表の下、政策インデックスやマニフェストの準備を着々と進めています。

官僚丸なげの政策から国民の生活が第一の政策へ、中央集権から地方分権へ、そういった政策を掲げ、私自身も民主党・社民党・連合山形合同選対本部長として、県内を駆け巡り県民の皆様に訴えてまいります。

衆議院選挙勝利のために、全力を尽くして頑張ります。

参議院議員 舟山 やすえ



YASUE TOPICS
活動記録

第171回国会（常会）における質議・答弁実績

2009.04.07—06.16

■4月7日 参議院【農林水産委員会】
(特定農産加工業経営改善臨時措置法改正に関する審議)

農産加工業において、国内農産物の利用促進への取り組み強化を図るべきと主張するとともに、鳥インフルエンザ(ウズラ)対策について石破大臣に質問しました。



■4月13日 参議院【決算委員会】
(内閣、内閣府本府の決算に関する審査)

地方再生関連施策に関しては、予算・決算書の対照表などの工夫や交付金の整理などを鳩山大臣に、住宅・建築物の耐震化に関しては、佐藤防災担当大臣に見解を質しました。



■4月16日 参議院【農林水産委員会】
(米関連3法案に関する審議)

昨年の汚染米不正横流し事件を受けて、食糧法の改正などが行われたもので、「事故米穀はすべて廃棄」という方針に疑問を投げかけ、横流し防止を徹底した上、有効利用を考えるべきと指摘しました。



■4月20日 参議院【決算委員会】
(厚生労働省の決算に関する審査)

介護現場における人材不足の原因、EPAに基づく外国人介護士の受け入れ問題などについて、舛添大臣の見解を求めました。



■6月11日 参議院【農林水産委員会】
(農地法改正に関する審議) ※参考を参照

これは、政府提出の法案を衆議院で修正の上、参議院に送られてきたものです。農地の権利を取得すべき主体は、「耕作者」、すなわち農作業に常時従事する個人と農業生産法人であることを明確化させました。



■6月16日 参議院【農林水産委員会】
(農地法改正に関する審議)

6月11日に引き続き農地法の改正案についての審議を行いました。一般法人の参入がもたらす弊害についてなどを、県内の自治体の皆様のご意見をご紹介しながら質問しました。



参考

民主党の農地法改正の考え方

- 法人、個人を問わず多様な主体が農業に取り組める環境をつくることは、当然のことと考えます。民主党が求めてきたのは、やみくもに株式会社を直接参入させることではなく、「農地は地域資源である」「農地は耕作者が所有すべきことが出発点」「農地を耕作する者に対して農地の権利取得を促進させる」という「耕作者主義」を維持しつつ、家族経営が主体の農業の実態をふまえ、農地政策を展開すべきことです。

- 政府案は、このような基本原則を踏みはずすだけではなく、一般企業が家族経営に優先される、事業に失敗した企業が耕作放棄地を残すこと等が懸念されていました。

- これらのことから、政府案に対する修正を実現し、法案には賛成しました。修正の柱は、目的に「耕作者による所有が果たしてきている重要な役割も踏まえ」と明記し、耕作者主義の原則を堅持したこと、農業生産法人以外による農地貸借の許可要件として、法人の業務執行役員の一人以上が農業に常時従事すること等を追加したこと、附則に、農業委員会の組織・運営、農地に関する基本的な資料の整備のあり方や農地利用計画その他の制度について検討を加え、必要措置を講ずるとの条項を追加したことなどです。

YASUE DIARY
フォト記録

PHOTO DIARY

▶▶4月11日 2009衆議院総選挙必勝決起集会



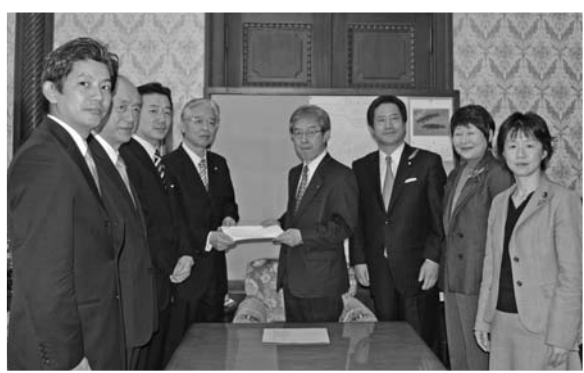
前段の民主党山形県連第12回定期大会に引き続き、
1区 かの道彦候補
2区 近藤洋介候補
3区 吉泉ひでお候補
の必勝に向けて、選対本部長として挨拶を行いました。

▶▶4月9日 参議院農林水産委員会派遣



議案の審議等の参考のために、委員会において現地視察が行われます。この日は、飼料米を利用した千葉県養豚場の視察や米粉用米の生産者、製造販売事業者の皆さんからご意見を伺いました。

▶▶4月24日 地球温暖化対策基本法案提出



発議者として参議院事務総長に法案を提出しに行きました。

▶▶5月1日 おぐに石楠花まつり



この他にも、地元小国町では、農地・水・環境保全向上対策の優良事例となった田沢頭グリーンネットの総会や五味沢地区の熊祭り等にも参加しました。

▶▶4月18日 街頭演説活動(長野1区)



民主党の政策をアピールするために全国各地を回っています。この日は農林水産省時代の先輩である篠原孝代議員の地元長野1区で街頭演説を行いました。

▶▶5月10日 座談会(寒河江市幸生にて)



このように皆さまの地域や・団体に舟山やすえ本人がお伺いして国会での活動報告をするとともに、皆さまのご要望をお聞きして、国会に届けます。お気軽にお問い合わせください。

▶▶5月16日 両院議員総会



鳩山候補の推薦演説を行いました。
民主党ホームページ 2009/05/16【ビデオ配信】
両院議員総会・鳩山由紀夫新代表就任記者会見
1：開会～応援演説からご覧いただけます。

▶▶5月21日 国会請願(全建総連)



国民が国政に対する要望を直接国会に述べることでできる請願は、憲法第16条で国民の権利として保障されています。国籍・年齢の制限はありません。沢山の方からの請願がある場合、このように議員面会所で受け付けることもあります。

▶▶6月7日 農水キャラバンin熊本



民主党の農林漁業政策を広くアピールするとともに皆さんの現場の声を政策立案に生かすために、農林水産分野の議員とともに、講演会やタウンミーティングの講師として全国各地を訪問しています。

▶▶6月20日 岡田克也幹事長来県



岡田克也幹事長をゲストとして迎えた、かの道彦候補の総決起集会。政権交代への熱い想いが会場一杯に広がっていました。

▶▶6月25日 民主党「食と農の再生会議」設立総会



全国の生産者・消費者と民主党をつなぐネットワーク組織として結成されました。山形県からも多くの農業生産者の皆さんが参加され、最も多くの意見を出していただきました。

舟山やすえ ホームページ 随時更新中です!
<http://www.y-funayama.jp/>

舟山やすえ通信
を発行しています!

■お申し込み

[FAX配信ご希望の方] 023-627-2781

[メール配信ご希望の方] office@y-funayama.jpまでお名前・電話番号・FAX番号又はメールアドレスを明記の上、お申し込みください。

民主党山形県参議院選挙区第1総支部
民主党 舟山やすえ事務所

■国会事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館526号室
TEL 03-3508-8526 FAX 03-5512-2526

■山形事務所 〒990-0034 山形市東原町3-10-10 国井ビル 2F
TEL 023-627-2780 FAX 023-627-2781